

# 名家連ニュース

令和5年8月7日(月)  
発行：特定非営利活動法人  
名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 池山 豊子  
TEL/FAX(052)846-5576 NO.945号

## ◆◇ 令和5年度7月家族SST講座 報告 ◇◇

家族SST講座が7月29日(土)に同朋大学、博聞館2階会議室で開催されました。吉田みゆき先生、臨床心理士の津端亮介氏、家族含めて11名で行われました。まずは津端氏の紹介をされ、名前が珍しいですね尋ねられ、新潟市生まれ名字由来をはなされ自分の名前の紹介と夏に食べたいものを、話しあいました。

和んだ処で家族方の近況聞かれました。

Aさん 高齢な母親が気丈に横浜で一人住まいをしています。たまに様子をみに帰ることで、親が元気になり、私たちも帰りに何を食べようかなと、楽しみです。今は図書館に行ったり、息子に泊まり旅行に誘うと一緒に行くこともあります。一人住まいもできそうです。

Bさん 息子が毎日深夜までゲームをしている、ご飯の時に息子は話さないから、私が話しかけても生返事ばかり、お父さんは話を聞いているだけ、どうしたら良いでしょう。

ロールプレイ(役割演技)をしましょうと、吉田先生が、食事を3人で食べているところを再現されました。息子さん役は津端さん、お母さん役は相談者、お父さん役は家族方そのやり取りで、良く状況のイメージが伝わりました

息子さんと関係性を深めるためには、ゲームの話聞いてみる、オフ会があるといわれたからその話を聞いてみる。糸口は、お母さんの話を聞いて頼むことです。お母さんから頼まれたら嬉しいと思います。それとお父さんも巻き込む。ゲームをすることを否定でなく心配していることをつたえる。

Cさん (姉の話によると)当事者の妹が退院間際で、切実なグループホームが無い。妹は母親に甘えることが、下手で。暴れることで、気を自分に引き付けるためと思う。自分が小さい時、妹をイジメたから親から病気になったと言われたことが気になる。薬も大量に飲んで10年間入院しました。私は一人住まいで自立しているが、妹の為に愛の有るグループホームを探したい。妹の面会時に、ありがとう、近づかないでと、言われびっくりすることもあります。

もう少し距離を置いて、自分でさがすより、病院、ソーシャルワーカーさんとよく相談されると良い。退院後手厚い支援をお願いされた方が何かにつけて、たすかります。退院前に体験入所もお願い出来れば本人は安心します。

第28回SST全国経験交流ワークショップ in 名古屋に名家連副会長の小島正嗣氏がシンポジストで登壇されました。大会長からのお礼のお言葉を吉田先生から伝えられました。

次回 8月はお休みで、9月16日(土)同朋大学博聞館です。

(担当 富永専市)

